

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金事業実績及び令和8年度事業

【事業実施主体】島根県及び県内17市町村

【事業名称】産官学で連携した島根を創る人づくりプロジェクト～育成・還流・定着～

【事業の概要】

島根県では、進学希望の若者のうち6割以上が県外に進学するという状況である。そして、いったん県外に進学・就職した若者が戻ってくる割合は、3割程度と極めて低い。この若者の取り戻し及び流出の抑制のため、将来にわたり、島根を愛し、支える人を育て、若者が残り、戻り、移ってくるといった、新しい人の流れをつくる必要がある。

まずは子どもたちが地域をフィールドに地域の暮らしや仕事を素材とした学び、地域に愛着と誇りを持ち、島根に残りたい、戻りたいという子どもを増やすという島根の人づくりを進め、その結果として島根に暮らすこと・働くことを選択し、ふるさと島根に貢献することを志す若者が増えていくことを目指す。その上で、島根に残りたい、戻りたいと希望する若者が、その願いを実現することができるよう、産学官そして地域が連携し若者の県内定着につながる環境を整えることで、若者がふるさと島根に定着し、産業や企業の担い手として、また地域の生活を維持するための担い手として活躍する人材になることを目指す。

【事業の期間】

令和7年度から令和9年度(3カ年事業)

【令和7年度 全体事業費等】

(単位:千円)

事業項目	目的	総事業費	交付金 充当額	差引額	備考
①島根と関わる機会創出の拡大	島根と関わりたい・関わり続けたい若者を増やす	245,849	122,924	122,925	
②県内企業の採用力強化	県内企業の魅力を高め、島根で就職したい若者を増やす	46,392	23,196	23,196	
③就職マッチング力の強化	島根へ還り、就職を実現する若者を増やす	138,933	69,466	69,467	
④その他	①～③を一体的に行う市町村を支援	15,009	7,504	7,505	
合 計		446,183	223,090	223,093	

上記のうち、飯南町実施分

(単位:千円)

事業項目	目的	事業費	交付金 充当額	差引額	備考
首都圏等都市部での出身者との交流機会を創る市町村事業	都市部での交流会を開催	2,621	1,310	1,311	
地元出身者が母校や生まれ育った地域とつながり続ける市町村事業	関りづくりコーディネーター配置、交流プログラムの実施	10,172	5,086	5,086	
地元企業への就職マッチングの強化に取り組む市町村事業	プロモーション冊子の作成	2,860	1,430	1,430	
合 計		15,653	7,826	7,827	

【推進交付金における全体KPI】

KPI(重要業績評価指数)	令和6年度時点 (基準値)	令和7年度実績	令和7年度末目標	備考
①20代のUIターン者数(人)	909	1,034	914	
②首都圏・関西圏における学生及び若手社会人のコミュニティ参加人数(人)	100	150	105	
③県内企業の採用計画人数の充足率(%)	62.20	63.46	64.00	
④就業体験(短期仕事体験)の受入企業数(社)	113	115	113	
⑤県外の移住相談窓口(東京・大阪・広島)における移住相談者数(人)	629	970	650	
⑥無料職業紹介システムを介した県内就職者数(人)	337	355	339	

【令和8年度 全体事業費等(実施計画)】

(単位:千円)

事業項目	目 的	総事業費	交付金 充当額	差引額	備 考
①島根と関わる機会創 出の拡大	島根と関わりたい・関わ り続けたい若者を増や す	258,896	129,448	129,448	
②県内企業の採用力強 化	県内企業の魅力を高め、 島根で就職したい若者 を増やす	47,641	23,820	23,821	
③就職マッチング力の強 化	島根へ還り、就職を実現 する若者を増やす	140,199	70,099	70,100	
④その他	①～③を一体的に行う 市町村を支援	16,254	8,127	8,127	
合 計		462,990	231,494	231,496	

上記のうち、飯南町実施分

(単位:千円)

事業項目	目 的	事業費	交付金 充当額	差引額	備 考
首都圏等都市部での出 身者との交流機会を創 る市町村事業	都市部での交流会を開 催	4,726	2,363	2,363	
地元出身者が母校や生 まれ育った地域とつな がり続ける市町村事業	関りづくりコーディネー ター配置、交流プログラ ムの実施	11,211	5,605	5,606	
合 計		15,937	7,968	7,969	